

科 目 名	ゼミナール I・II	備 考
単 位 数	2 + 2 単位	

水 沼 友 宏

図書館情報学分野における量的研究

1. 講義内容

本ゼミでは、図書館情報学を対象とした量的研究を実施してもらう。図書館情報学とは、図書の収集・分類・保存・利用に関する諸問題を研究する図書館学と、情報の利用やあり方について研究する情報学とを合わせた学問領域である。世の中に存在するあらゆる情報を研究対象とする分野だが、その中から文献調査や議論を通じて各自で興味のあるテーマを設定し、(1)調査設計、(2)データの収集、(3)データの分析、(4)分析結果に対する考察、というプロセスにより、図書館情報学の発展に寄与する研究を進めてもらう。

2. 到達目標

研究に必要な基本的な知識を獲得する。また、文献の収集、テーマの選定、調査の実施、発表などを通じて、自身や他者の研究について批判的に考える力を身につける。さらに、プレゼンテーション能力など、社会人に求められる基礎的な力の獲得も目指す。

3. 関連科目

図書館情報学、図書館サービス論、情報サービス論など。

4. テキスト・参考書等

資料を適宜配付する。

5. 授業外における学習方法

自分の関心事に引きつけて楽しくテーマを決めることができるよう、日頃から本や雑誌、映画やテレビなどを見る中でアンテナを張って情報収集を行う。テーマが決まったら、テーマに関する情報を積極的に収集して、そのテーマの現状や課題をよく理解する。

6. 成績評価方法

授業への取り組み 30%、課題 40%、発表 30%により評価する。

春 学 期 授 業 計 画		秋 学 期 授 業 計 画	
第 1 回	ガイダンス	第 1 回	データの収集 (3)
第 2 回	図書館情報学分野の研究領域	第 2 回	中間報告と議論
第 3 回	図書館情報学分野の研究課題	第 3 回	データの収集 (4)
第 4 回	論文の基本的な構成	第 4 回	データの分析 (1)
第 5 回	テーマの設定と議論 (1)	第 5 回	データの分析 (2)
第 6 回	テーマの設定と議論 (2)	第 6 回	データの分析 (3)
第 7 回	文献精読 (文献の決定)	第 7 回	分析結果に対する考察 (1)
第 8 回	文献精読 (発表と議論)	第 8 回	分析結果に対する考察 (2)
第 9 回	テーマの設定と議論 (3)	第 9 回	論文の書き方を学ぶ
第 10 回	テーマの設定と議論 (4)	第 10 回	成果のまとめ (1)
第 11 回	調査設計 (1)	第 11 回	成果のまとめ (2)
第 12 回	調査設計 (2)	第 12 回	プレゼンテーションの方法
第 13 回	調査設計 (3)	第 13 回	成果発表と議論 (1)
第 14 回	データの収集 (1)	第 14 回	成果発表と議論 (2)
第 15 回	データの収集 (2)	第 15 回	まとめ